

クロスメディアで戦略的コミュニケーションを支援

別冊付録
テーマごとの別冊付録の制作も可能です。

**タイアップ広告
(記事体広告)**
商品・サービスの内容についてより詳しく説明できる、記事体の広告掲載もご利用いただけます。

セミナー開催
直接的なコミュニケーションを実現するセミナー開催をサポートします。

AD menu

● 広告料金

料金の単位：千円

スペース	掲載料金 (円)			原稿サイズ (天地cm×左右 cm)	
	通常	3回	6回	ブリード版	枠付
表4	1,280	1,241	1,217	27.0×19.5	25.5×18.0
表3	880	853	837	28.0×21.0	26.0×19.0
表2	956	927	910	28.0×21.0	26.0×19.0
表2見開き	1,911	1,853	1,817	28.0×42.0	26.0×40.0
第2表2見開き	1,720	1,668	1,635	28.0×42.0	26.0×40.0
センター4C 2P	1,850	1,794	1,758	28.0×42.0	26.0×40.0
4C 1P	810	785	770	28.0×21.0	26.0×19.0
2C 1P	610	590	575	28.0×41.0	26.0×19.0
モノクロ 1P	560	545	525	28.0×41.0	26.0×19.0
モノクロ 1/2P	325	320	300	-	縦型 24.5×8.5 横型 12.0×17.2
モノクロ 1/3P	245	239	230	-	24.5×5.5

※ブリード版の場合は切り取られて困るものは天地左右各10mm以上を内側に入れてください。
 ※目次対面の料金は上記料金の10%増とします。
 ※掲載場所の指定は適用料金の10%を加算します。
 ※第2表2見開きに関しては、制作上の制約がありますので事前にご相談ください。

ハガキ (一葉)	4C×1C	2C×1C	1C×1C	寸法 (天地×左右) cm
	880,000円	806,000円	744,000円	14.8×10.0



世界の医学・医療を知る

MMMJ

The Mainichi Medical Journal

MEDIA DATA
2021



毎日新聞出版が発行する
確かな総合医学情報誌

2018年4月号より大幅リニューアル

特集領域に關係する分野の論文と記事を掲載します。
 特集テーマを毎号ごとに設定し、「深く・詳しく」。

2021年	特集テーマ(予定)
4月号	呼吸器(レポートは第30回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会=3月)
6月号	リウマチ(レポートは第65回日本リウマチ学会=4月)
8月号	糖尿病or抗加齢医学(レポートは第64回日本糖尿病学会=5月or第21回日本抗加齢医学会=6月)
10月号	循環器(レポートは第67回日本不整脈心電学会=7月)
12月号	アレルギー(レポートは第70回日本アレルギー学会=10月)
22年2月号	呼吸器(レポートは第31回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会=11月)

特集領域に關係する専門医および
大規模病院の關係領域の診療科にお届けいたします。

MMJとは？

媒体概要

創刊：2005年4月
 平均発行部数：5,000部
 対象読者：医師（主に30～50代の勤務医、開業医）
 判型：変形A4判、約32ページ（天地280mm×左右210mm）
 発行形態：隔月刊（偶数月の各月15日発行）
 定価1,000円／年間6,000円

MMJ編集委員会

編集委員長 門脇 孝 虎の門病院院長・糖尿病学/代謝学
 編集委員 佐々木 淳一 慶應義塾大学教授・救急医学
 土屋 了介 公益財団法人ときわ会顧問・胸部外科学
 豊岡 照彦 東京大学名誉教授・循環器内科学/分子生物学
 西山 和利 北里大学医学部主任教授・脳神経内科学
 松尾 宣武 国立成育医療研究センター名誉総長・小児科学
 最高顧問 中川 俊男 日本医師会会長・脳神経外科学
 顧問 松原 謙二 日本医師会副会長・内科学
 羽鳥 裕 日本医師会常任理事・循環器内科学

MMJの特長

2

世界の医学・医療情報を日本語でわかりやすく、正確に。

5大医学誌から、日本の臨床現場に必要と思われる最新情報・論文をピックアップして掲載。アブストラクトの日本語訳は提携する「ヒポクラ×マイナビ」サイトで閲覧でき、忙しい医師が必要な情報を探すのに適しています。

選定対象の主な医学誌
 「JAMA」「BMJ (British Medical Journal)」「Lancet」「New England Journal of Medicine」「Annals of Internal Medicine」

4

日本医師会が医師の生涯教育に活用。

世界の医学・医療ニュースがコンパクトにまとまっているMMJは、日本医師会（会員数約17万人）から高く評価され、医師の生涯教育に活用されています。

1

JAMA日本語版をさらに進化。

1980年以来、日本医師会と毎日新聞社が共同編集・発行してきたJAMA（米国医師会雑誌）日本語版のノウハウを引き継ぎ、2005年にMMJとして創刊。米国のみならず世界の医学・医療情報が載るようになりました。

3

毎日新聞出版が発行する確かな総合医学情報誌。

出版社ならではの確かな情報力と信頼性をもとに編集しています。海外の論文は、豊富な知識と経験を持つ医師によるMMJ編集委員会が選定。すべての論文に付く第一人者が執筆する解説は「理解が進む」と好評です。

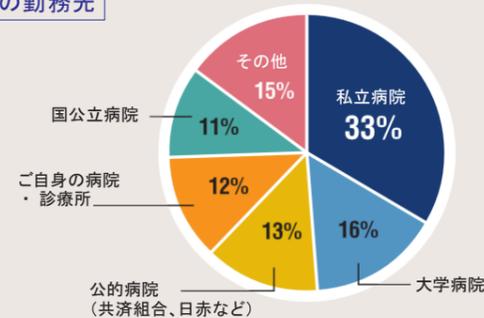
5

日本の医療に欠かせない独自記事も好評。

MMJでは、世界の医学・医療情報とともに、国内外の医学系学会の学術集会レポートや、医師に必要な法的問題の解説コラムも掲載。一部記事は「M3」に配信しています。

ターゲットは医師。確実にリーチ。

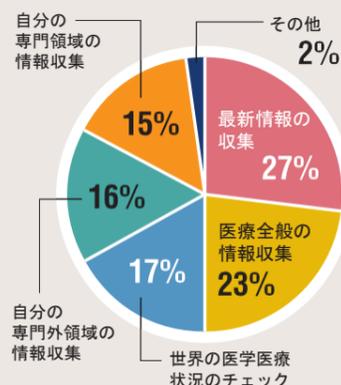
読者の勤務先



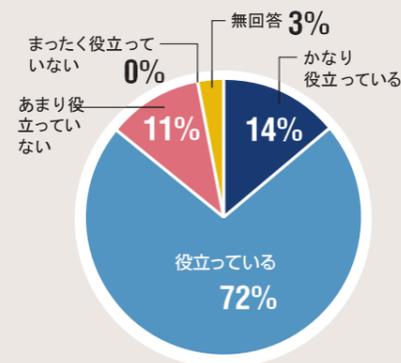
担当診療科目

一般内科／内科一般	小児科	整形外科
消化器内科／消化器外科	内分泌科／糖尿病科	産科／婦人科／産婦人科
神経内科／脳神経外科	精神神経科／心療内科	泌尿器科
循環器内科／循環器外科	耳鼻咽喉科／耳鼻科	皮膚科／アレルギー科
呼吸器内科／呼吸器外科	眼科	その他

MMJを読む目的は？



役立っているか？



医師向け商材に力を発揮

関心のある広告は？

医薬品に最も高い関心を示している。医薬品広告の掲載を、読者である医師たちが強く求めていることが分かる。



医薬品関連の記事を読んだ際の対応は？

5割の人が医薬品関連の記事を読み、積極的な反応をみせている。



代表的な送付先

北海道
 北海道大学病院／札幌医科大学附属病院／旭川医科大学病院／市立札幌病院／手稲区仁会病院／JA北海道厚生農業協同組合連合会札幌厚生病院／JA北海道厚生連旭川厚生病院／市立函館病院／市立旭川病院／市立室蘭総合病院

東北地方
 東北大学病院／岩手医科大学附属病院／弘前大学医学部附属病院／福島県立医科大学附属病院／秋田大学医学部附属病院／山形大学医学部附属病院／青森県立中央病院／山形県立中央病院／秋田赤十字病院／仙台市立病院

関東地方
 筑波大学附属病院／埼玉医科大学病院／自治医科大学附属病院／獨協医科大学病院／北里大学病院／聖マリアンナ医科大学病院／東海大学医学部附属病院／千葉大学医学部附属病院／群馬大学医学部附属病院／防衛医科大学校病院／亀田総合病院／順天堂大学医学部附属浦安病院／昭和大学横浜北部病院／総合病院国保旭中央病院／松戸市立病院／君津中央病院／神奈川県立がんセンター

東京
 東京大学医学部附属病院／慶應義塾大学病院／東京都立駒込病院／聖路加国際病院／日本赤十字社医療センター／虎の門病院／東京都立府中病院／癌研有明病院

中部・信越地方
 藤田保健衛生大学病院／名古屋大学医学部附属病院／愛知医科大学病院／名古屋市立大学病院／富山大学附属病院／金沢大学附属病院／新潟大学医学部総合病院

近畿地方
 近畿大学医学部附属病院／兵庫医科大学病院／大阪市立大学医学部附属病院／大阪大学医学部附属病院／京都大学医学部附属病院／京都府立医科大学附属病院／神戸市立医療センター中央市民病院／大阪市立総合医療センター／神戸大学医学部附属病院／大阪厚生年金病院／大阪府立成人病センター／国立循環器病研究センター／大阪警察病院／兵庫県立がんセンター／淀川キリスト教病院

中国地方
 川崎医科大学附属病院／倉敷中央病院／岡山大学病院／鳥取大学医学部附属病院／広島大学病院／島根大学医学部附属病院／山口大学医学部附属病院／県立広島病院

四国地方
 愛媛大学医学部附属病院／高知大学医学部／徳島大学病院／香川県立中央病院／松山赤十字病院

九州地方
 久留米大学病院／福岡大学病院／九州大学病院／長崎大学医学部・歯学部附属病院／麻生飯塚病院／九州厚生年金病院／北九州市立医療センター／大分県立病院／沖縄県立南医療センター・こども医療センター